

二中プライド

大丈夫 自分を信じよう

小平第二中学校 便り 6月号
令和4年6月8日発行
小平市立小平第二中学校
文責 校長 吉田 功

学校公式ホームページ
学校公式Twitter
小平市立
小平第二中学校
@Kodaira2C



耳目

先月、5月14日の土曜授業・学校公開日に続き、感染症対策と熱中症対策に気を配りながらRIKUTAI(陸上競技大会)を無事に終えることができました。生徒たちには、RIKUTAI(陸上競技大会)に向け一人一人が努力したことや、仲間と協力して取り組んだことをこれからの学校生活に活かしてほしいと願っています。また、保護者の皆様には、生徒たちへの心温まる拍手をいただき、また新型コロナウイルス感染症防止対策のため、いろいろご配慮いただき感謝申し上げます。

今後も、学校と家庭が一体となった取組を進めることにより、ひたむきに頑張り、笑顔で喜びを分かち合う生徒を育てていきたいと思っておりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

【副校長 西 伸一郎】

素晴らしい人生を手に入れよう

校長 吉田 功

先週6月3日(金)、4日(土)に開催したRIKUTAI(陸上競技大会)では、多くの生徒たちの自己の記録更新に向けて競技に取り組む姿、クラスメイトと協力しながら学年種目や全員リレーに取り組む姿を見ることができました。人数制限はありましたが、公開した4日(土)は、多くの保護者の方にも参観していただき、生徒たちの勇姿をご覧いただくことができました。ありがとうございました。

さて、5月25日(水)に私が講師となりリーダーシップ特別授業を実施しました。これは、始業式や入学式などで生徒たちに話してきた「一人一人がリーダー」という言葉の具体的な内容を伝えるためです。その中で右の名言を紹介しました。これは、ウィリアム・ジェームズという哲学者の名言ですが、元プロ野球選手の松井秀喜さんが高校時代に野球部の監督から贈られた言葉として有名です。

心が変われば行動が変わる
行動が変われば習慣が変わる
習慣が変われば人格が変わる
人格が変われば運命が変わる

私たちは、自分の思いどおりに事が運ばなかったり、何か悪いことが自分の目の前に起こったりすると、「何で自分が…」と考えてしまいがちです。そして、つい誰かのせいにして、何かのせいにして、自分以外の何かに責任を転嫁してしまうことがあると思います。そんな事しても何の解決にもならないのですが、感情的になってしまうことがあります。

私たちの生活の中には、良い習慣、悪い習慣というものがあります。悪い習慣は、意識しなくても身に付き、努力の必要は全くありません。しかもどんどん悪い方向に向かいます。一方で良い習慣は、意識しないと身に付きません。しかも努力が必要です。それでいて努力しても身に付かないこともあります。こういう私も、まだまだ努力が必要な一人です。

このように、良い習慣、好ましい習慣を身に付けることは一朝一夕にはいきませんが、「習慣」というものの特徴を理解した上で、皆さんには良い習慣、好ましい習慣を身に付け、素晴らしい人生を手に入れてほしいと願っています。

「RIKUTAI WEEK」から「RIKUTAI」へ

体育科 鈴木 直剛

天候にも恵まれた青空の下、令和4年度のRIKUTAIが実施されました。昨年度、陸上競技大会はコロナ禍の中で、RIKUTAI WEEKへ変わり、そして、今年度はRIKUTAIへ。名称や実施形式は変化しましたが、陸上競技大会から引き継ぐ「生徒主体」での行事運営は変わりません。代表生徒から構成される実行委員会が全校を引っ張り、運営にあたってきました。今までとは違う形で行うことに戸惑うことや苦悩することもあったと思いますが、実行委員長を中心に各学年の実行委員や係生徒が協力をして取り組むことができました。

今年度、実行委員会が特にこだわった取組が全校生徒全員で行う種目の入場行進とラジオ体操です。500人以上の全校生徒で足並みや動きをそろえることは大変困難なことだと思います。体育の授業や全校・各学年練習では、実行委員がリーダーとなり、全校生徒一人一人が動きをそろえるように努力しました。その結果、当日では一部も二部も鳥肌が立つほどそろった美しい入場行進とラジオ体操を披露することができました。とても感動的です。それ以外にも個人種目や学年種目でも多くの努力と試行錯誤を重ねて臨んだことと思います。そのどれもに華があり素晴らしいものでした。

「二中魂～心を一につに熱くなれ～」令和4年度RIKUTAIは大成功で幕を閉じることができました。この結果こそまさに「二中魂」です。ここで一つになったことを忘れず、これからの学校生活で生かし、熱い小平二中を築いていってほしいです。

最後に地域・保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら実施することができました。誠にありがとうございました。今年度は皆様に、生徒の頑張る姿を少しでも見ていただくことができ嬉しく思います。今後とも小平二中の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

積極的にご利用ください

先月5月23日(月)から学校への欠席等の連絡について、連絡フォームからの連絡方法を追加しました。導入から約2週間がたち、毎日20件ほど連絡が入ってきています。朝の欠席等の連絡については8時10分まで受付ますので、連絡が必要な際に積極的にご利用ください。

なお、教員に直接伝えた方がよいこと、ご相談等につきましては、従来どおりお電話にてご連絡ください。校外学習や修学旅行等で学校への連絡方法について特別な指示のある場合は、そちらに従うようにしてください。どうぞよろしくお願いいたします。



相談フォームからでもどうぞ

5月の大型連休が終わる前に小平二中専用の相談フォームを学校ホームページのトップに設置しました。これは、不安や悩みがあるとき、一人で悩まず、まずは一番身近な学校に相談してほしいという願いから設置したものです。設置から約1か月で複数回の利用がありました。

皆さんから相談フォームを通して相談事項が送られると、相談内容に応じ各担当者から折り返しご連絡いたします。もちろん、電話での相談もお受けいたします。利用の際は、システムの都合上、160文字以内で概要をお伝えください。



令和4年度 RIKUTAI 二中魂～心を一つに熱くなれ～

とても活気のある、熱い2日間でした！ほんの一部ですが、写真で当日の様子をお伝えします。



どのクラス旗も力作でした！



選手宣誓



3年生のクラス対抗大縄跳



吹奏楽部は演奏で盛り上げてくれました



黒板もRIKUTAIモード



1日目はリレー、2日目は徒競走と、全力で走った2日間でした



クラスカラーに愛着が湧きます

5月の二中

3 学年



5月からローテーション道徳授業が始まりました。これは、学年の教員が各クラスをローテーションを組んで回り、それぞれの題材で授業を受けるものです。授業を通して様々な人間性にふれることができます。

各クラスでは、担当教員が工夫を凝らした授業を見ることができました。

2 学年



社会科では、歴史分野の武士の世の始まりについて学習をしています。

2年生は、7月に鎌倉に校外学習に行きます。しっかり学び、校外学習につなげられるといいですね。

小平市立学校における 夏季休業中の水泳指導の中止について

教育委員会から通知があり、令和4年度の小平市立学校における夏季水泳指導は中止となりました。授業期間内の水泳指導につきましては、感染症対策及び熱中症対策を講じながら安全な水泳指導を実施して参ります。ご理解いただきますようお願いいたします。

〈夏季休業中の水泳指導の中止理由〉

- 夏季休業中の生徒の継続的な健康状態の把握が困難なため
- WBGTが超過することにより、中止になっている日数が多いため
- 一度に入水することができる人数を制限していることから、実施回数の確保、熱中症対策、登下校指導等の安全対策が困難になるため

G組



日頃の学習で積み上げてきた仕事に向かう姿勢・作業力等を実際の仕事を通して実践し、向上させる目的で、校内実習を行いました。校舎周りでは用務員の天間さんの指導を受けながら、草取りに取り組んでいました。

1 学年



土曜授業・学校公開の中、1年生では、2校時にセーフティ教室として、情報モラルに関するお話を伺いました。中学生になり個人のスマートフォンを持ったという生徒もいるかもしれません。将来持つ生徒も含め、安全な使い方を実践していきましょう。